

体型のスタンダード～良いメダカの共通ポイント～

改良メダカの魅力といえば色鮮やかな**体色**や、幹之のような**光**などが挙げられます。しかし、これらの魅力を引き立てるための重要な要素が「**体型**」です。体型の悪いメダカは、痩せ細ってフラフラと泳いだり、背骨が曲がっており、魅力的なメダカとはいえません。では、健康的で体型の良い「美しいメダカ」を作るにはどうしたら良いのでしょうか。

○種親選びが最も重要

美しいメダカを作るために最も重要なのは、**種親選び**です。いかに美しいメダカを種親に選ぶかによって、その後美しいメダカが産まれるかが決まります。これは骨が曲がりやすい系統だ、これは基本的に弱い系統だ、など愛好家同士の話題になることがあります。これらは以前にどんな種親を選んだのかが関係しています。

それでは、種親選びに重要な全てのメダカに共通の選別ポイントと、各体型の選別ポイントについて紹介します。

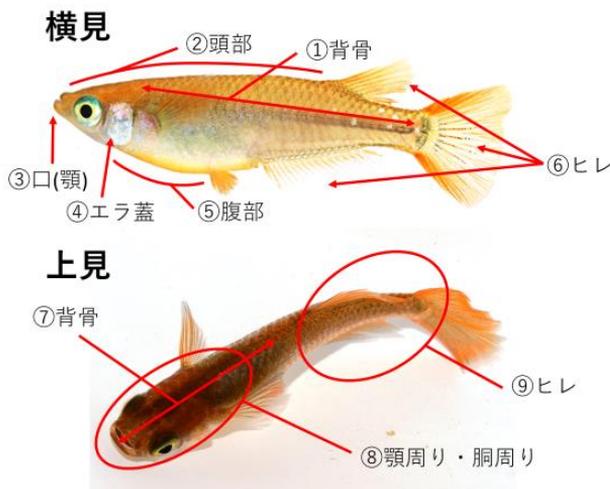
○種親を選ぶときのポイント ～共通の選別ポイント※～

●横見選別の場合

- ①背骨・・・ 頭から尾ビレにかけて真っ直ぐ。
(骨曲がりがない)
- ②頭部・・・ 頭がデコボコしていない。
- ③口(顎)・・・ 口の歪みがない、または上顎より下顎が出すぎていない。
- ④エラ蓋・・・ エラ蓋が開いていない、または歪んでいない
- ⑤腹部・・・ 大きすぎず、適度な丸みがある。
- ⑥ヒレ・・・ ヒレの先が切れていない。
ヒレが閉じていない。

●上見選別の場合

- ⑦背骨・・・ 横見同様、頭から尾ビレにかけて真っ直ぐ骨曲がりがない。
- ⑧顎周り・胴周りに・・・ 目、胸ビレなどが左右対称。
- ⑨ヒレ・・・ ヒレの付け根が曲がっていない。



●悪い体型とは

①背骨②頭部③口(顎)の異常などは、骨格異常であり遺伝するため、種親にするのはオススメしません。④エラ蓋⑤腹部⑥ヒレの異常は水質の劣化や過抱卵(卵詰まり)など、水槽内の環境が原因の場合もありますが、先天性の内臓疾患の可能性もあるため、種親に選ぶことはオススメしません。フラフラと泳ぐ個体や成長の遅い個体なども同様です。骨格異常がない健康な個体を選びましょう。

○美しい体型とは

改良メダカの各体型には美しいとされる基準があります。ここでは、日本メダカ協会の審査基準を基に、各体型の美しい形状の基準と選別のポイントを紹介します。

※「共通の選別ポイント」は各体型の選別時に共通のポイントです。次ページ以降では記載を省略します。